

「当院非常勤看護師の新型コロナウイルス感染に関するお知らせと対応」

当院において勤務している非常勤看護師が、発熱等の症状を訴え、PCR検査を受けたところ、新型コロナウイルス陽性の判定となりました。

この看護師は、非常勤の会計年度任用職員として、NICU（新生児集中治療室）において夜勤専従の形で看護ケアに従事しておりました。

3月29日（日）に発熱症状が出現し、その後保健所により実施されたPCR検査により、4月9日（木）に陽性と判明したものです。なお、当該看護師の当院における勤務は、3月26日（木）の夜勤が最終勤務となっており、発症後は当院に勤務しておりません。

これを受けて保健所とも協議しておりますが、この看護師が担当した患者さんや接触のあった職員等に濃厚接触者はおりません。また、これらの患者さんや職員等で、現在まで発熱や咳等の症状のある者もおりませんが、当該看護師の最終勤務から二週間が経過する4月10日（金）まで健康観察を行うとともに、勤務した病棟や休憩室については、再度消毒を実施しています。

感染拡大防止に万全を期すため、当該看護師の最終勤務から二週間が経過する4月10日（金）まで、NICUへの新規入室につながる新生児搬送や母体搬送の受入を一時中止するとともに、病院全体での入院患者さんへの面会禁止も当面の間、継続いたします。

患者さんやご家族の皆様、近隣医療機関の皆様にはご心配やご不便をおかけしておりますが、今後とも安全で良質な医療の提供に努めてまいりますので、ご理解の程お願い申し上げます。

令和2年4月9日

院長 松本 潤